



佐々木 大三郎 議員

一問一答方式

財政状況と

住民サービスのあり方は

市長 住民ニーズに応えられる財政運営に努める

問 中心市街地活性化のため建物整備に約100億円を投じてきたが、観光客が増えてこない原因は。

答 (市長) 各種イベントの実施など様々な取り組みを行ってきたが、目標10万人に対し実績5万人に留まっている。原因は

遠野風の丘の観光客を誘導しようとしたが伸びなかった。

問 あすもあ遠野(旧Jビル)1階の未使用状態を早急に解消すべきでは。

答 (市長) JRのグループ会社による飲食・物販店の

その他の質問

- 企業誘致活動の現状と今後の方針について

提案を受けたがコロナウィルスの影響で保留状態にある。

問 JR遠野駅舎の整備は、必要性和財政面への影響などを再検証して判断すべきでは。

答 (市長) JRが検討中の「事業可能性調査」の結果を踏まえて判断したい。

問 「生活に身近な道路・水路整備事業」は、市民生活の利便性向上と安心安全確保を目的としているが、予算不足を理由に計画の半分も進んでいない。早急に改善策を講じるべきでは。

答 (市長) 地域ニーズを把握しながらしっかりと対応する。

問 増築する理由は。

答 (市長) 震災10年を節目に、映像機器や語り部活動

を取り入れ、見学者の理解が更に深まるような体制構築が必要。

問 施設の増築に予算をかけるより、空き施設(中学校等)の活用を検討すべきでは。

答 (市長) 東日本大震災で救援部隊の集結・野営基地となつた遠野運動公園と、防災司令塔の総合防災センター、資料館の3施設をセットで後方支援拠点として残すことに意味がある。

問 後方支援資料以外にも、防災センター内の展示物や、過去の災害の資料類、戦没者の遺品類を一箇所に集めて展示することを検討してはどうか。

答 (市長) 今後の検討課題としたい。

東日本大震災・後方支援資料館の整備内容は

市長 現仮設資料館を増築して常設にする



空室状態が続く「あすもあ遠野」1階

新採用職員の介護施設等での研修導入を

市長 高齢者から学ぶことは多く 新たなしくみで検討

問 市職員の各種職員研修の意義や、介護・福祉施設等での現場体験研修の実績は。

答 (市長) 毎年、新採用職員研修や職責に応じた階層別研修、専門研修のほか、民間主催の研修への参加や市独自の研修を実施し、職員としての能力の向上や施策の立案等に知識や経験が蓄積されると考える。介護・福祉施設等での研修は、平成26年度まで新採用職員の研修

問 介護・福祉施設等での研修は、対人関係や人間性の成長、公務員としての自覚の認識が図られると思う。最低でも1ヶ月、可能なら半年から1年間の研修の導入については。

答 (市長) 市職員は指示された仕事をするだけではなく、企画力や発想力、行動力などが求められる

れ、高齢者や施設の職員から学ぶことは多くあると考える。

これからの時代に合った研修は、新たな発想、仕組みも取り入れながら介護などの現場体験を含め検討していく。

相手に対する優しさと思いやりが、すべての対人関係の原点や職務上の基本では

問 銀河の森運動公園の遊具設置の現状と、3密にならない子ども達への遊び場の提供の必要性は。

答 (市長) 公園に設置している遊具は、宮沢賢治の銀河鉄道イメージしたすべり台と、木製ロープウェイの2基である。

3密を防ぐ屋外の遊び場は、自然の中で子ども達の想像力を育み、自ら遊び場を作り出していく上で、本市の自然豊かな視点から重要である。

問 日本夜景遺産に認定されためがね橋夜景と、相乗効果を図る公園のあり方は。

答 (市長) 緑化祭で展望台北側の樹木を伐採し、見晴らしは良くなった。日本夜景遺産認定を契機にJRと連携を図り、更なるPRと発信を行っていききたい。

として5日間程度清公園や吉祥園、遠野コロナーでの実績がある。

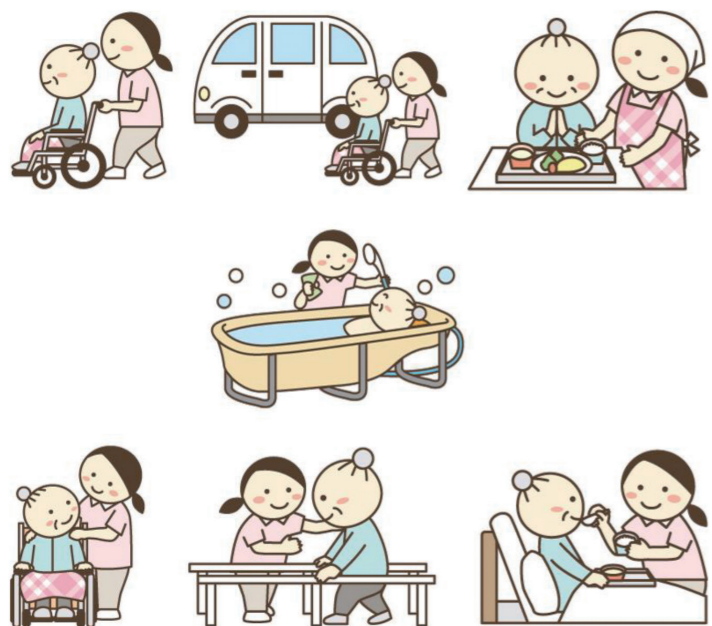
市職員は指示された仕事をするだけではなく、企画力や発想力、行動力などが求められる



瀧本 孝一 議員

(遠野令和会)

一問一答方式



銀河の森運動公園の遊具や周辺整備を

市長 遊具設置は検討、めがね橋との連携が重要